

もしかしたら虐待かも…？（高齢者虐待のサイン例）※厚生労働省「高齢者虐待対応マニュアル」から抜粋

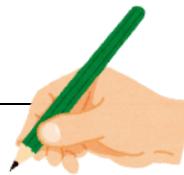
以下の項目に該当するほど、虐待の可能性が高い状態です。チェックしてみましょう。

身のまわりで思いあたることがあればご相談ください。

相談者・通報者を特定する情報は守られます。

本人の様子

身体的虐待	<input type="checkbox"/> 身体に小さな傷が頻繁にみられる <input type="checkbox"/> 急におびえたり、恐ろしがったりする
心理的虐待	<input type="checkbox"/> 自傷行為がみられる <input type="checkbox"/> 無力感、あきらめ、投げやりな様子になる
経済的虐待	<input type="checkbox"/> 年金や財産収入があるにもかかわらず、「お金がない」と訴える <input type="checkbox"/> 経済的に困っていないのに、利用負担のあるサービスを利用したがらない
介護・世話の放棄、放任	<input type="checkbox"/> 部屋、居住が極めて非衛生的になっている、また、悪臭をはなっている <input type="checkbox"/> 寝具や衣服が汚れたままの場合がある
性的虐待	<input type="checkbox"/> ひと目を避けるようになり、多くの時間一人で過ごすことが増える <input type="checkbox"/> 通常の生活行動に不自然な変化がみられる



養護者の様子

- 高齢者の世話や介護に対する拒否的な発言がしばしばみられる
- 高齢者に対して過度に乱暴な口のきき方をする

地域から

- 自宅から高齢者や介護者・家族の怒鳴り声や悲鳴・うめき声、物が投げられる音が聞こえる
- 近所づきあいがなく、訪問しても高齢者に会えない、または嫌がられる

【高齢者虐待に関する相談・連絡先】

養護者による虐待⇒地域包括支援センター ☎ 0949-43-3019

介護施設従事者等による虐待⇒高齢者支援係 ☎ 0949-42-2116

